

全校朝会の話 11月11日(月)

学校や学級には、いろいろな人がいます。絵が上手な人、走るのが速い人、手先の器用な人など様々です。そういう人が集まって協力して生活するところが、学校や学級です。ですから、自分のことばかり考えずに、相手のことも思いやりの心を持って生活することが大切です。ところが、人はどうしても自分のものの考え方で見たり考えたりしてしまいますから、自分のことだけを考えてしまうことがあります。もしも、学校や学級にそういう人が多かったらどうでしょう？学校へ来るのが楽しくなくなってしまうでしょうね。みんなで生活する場では、自分だけがよいという考えではなく、みんなのために考えて行動することが大切です。自分がされて嬉しいことを相手にしてあげることです。そうすると、自分も相手に優しくしてもらえます。『自分を大切に 相手も大切に』です。学級には、いじめをなくそう10の約束が掲示してあります。もう一度見直してみてください。

「自分から いじめの心 なくします」「見てないふりを やめようよ」

「友達がいやがることをしたらダメ」

「いじめを見た いじめている子をまず注意」

「いじめかな 見たら大人に知らせよう」

「されていなこと したらダメ」「何気なく言う言葉には気をつけて」

「いつでもだれにもおもいやり」「男女いっしょに遊ぼうよ」

「ニコニコ笑顔で元気にあいさつ」

11月はふれあい月間です。学校、学年、学級が楽しくなるように、まず自分から行動してみましよう。